

コーポレート・ガバナンス

当社グループは、SCREENグループの企業理念の下、コーポレート・ガバナンスの充実に取り組むことにより、企業経営において透明性、健全性や効率性を追求し、株主をはじめとするすべてのステークホルダーの総合的な利益の確保を目指しています。

■コーポレート・ガバナンス体制

経営・執行体制

当社は監査役会設置会社の形態の下、取締役会がその機能を最も効率的・効果的に発揮し、経営の監督がグループ全体に行き届くようバランスを考慮しています。現在、取締役会は9名の取締役、監査役会は4名の監査役で構成しています。

取締役会は、グループ経営の基本方針や基本戦略、業務執行に関わる重要事項の決定・承認、および業務執行の監督を行っており、原則月1回の定例開催のほか、必要に応じて臨時の取締役会を開催しています。取締役の経営責任を明確にし、経営環境の変化に迅速に対応できる経営体制を構築するために、取締役の任期は1年とし、毎年株主総会にて株主の信託を得ています。

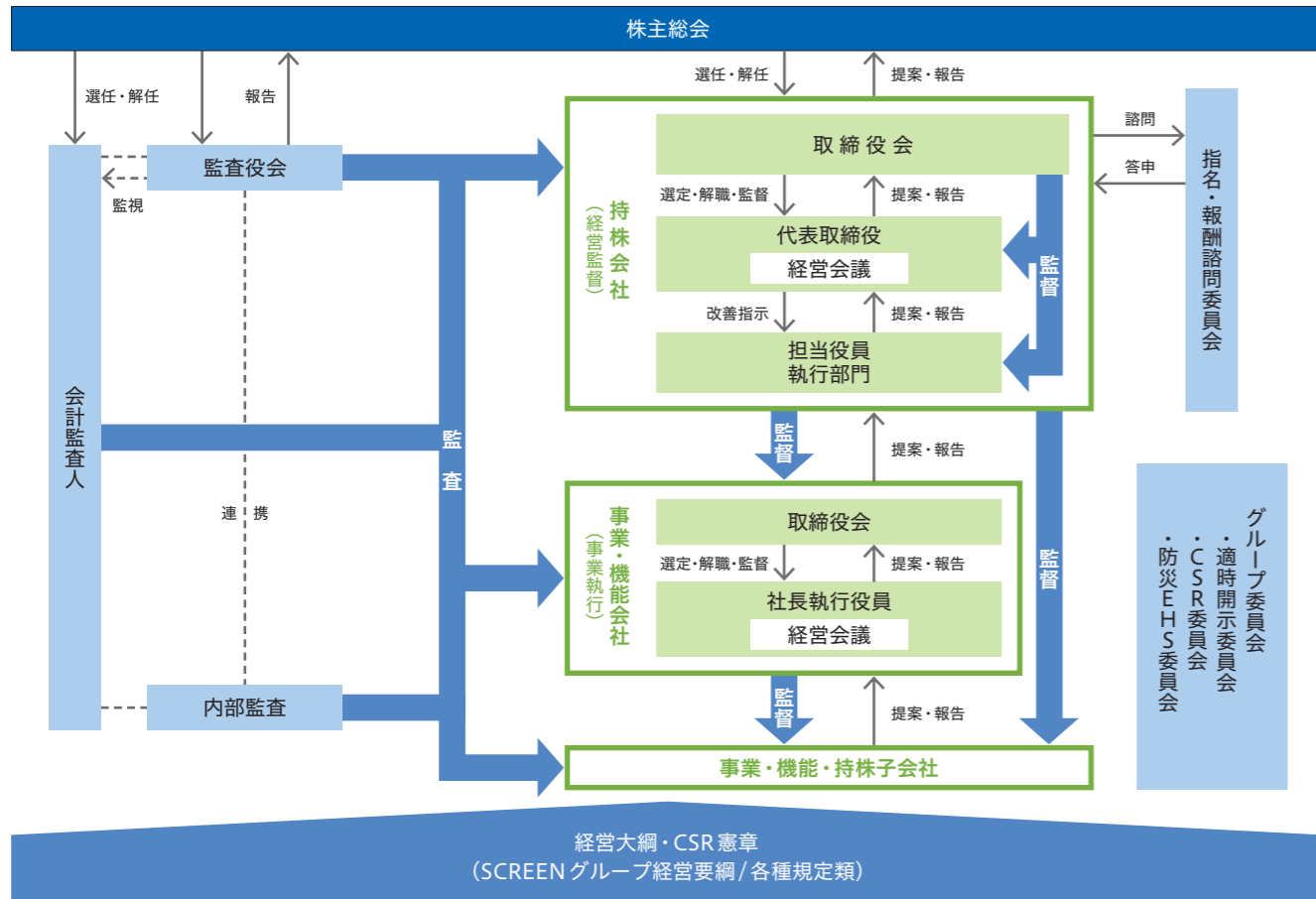
当社は3名の社外取締役を選任することにより、経営監視機能の強化、取締役会の透明性や、健全性の向

上、執行役員制の採用により、経営の効率性・迅速性の向上を図っています。経営執行に関する審議機関としては、常勤取締役、執行役員で構成、必要に応じて事業会社・機能会社計5社の社長が参加する経営会議を原則として月2回開催し、取締役会および代表取締役の意思決定をサポートしています。

事業会社・機能会社の経営・執行体制

当社グループでは、2016年4月から事業会社、機能会社においても執行役員制を導入しました。各事業会社、機能会社にも明確な責任と権限を与え、機動的かつ大胆な経営判断を可能とする意思決定システムを構築しています。その他、各社の経営執行に関する審議を行う経営会議を設置し、取締役会および代表取締役の意思決定をサポートしています。

コーポレート・ガバナンス体制図



監査体制

監査役会は、原則月2回の定例開催のほか、必要に応じて臨時の監査役会を開催しています。監査役は、会社経営が健全に会社の存続と持続的成長を意図して行われるよう、取締役の職務の執行を監査しています。取締役会や経営会議などの重要な会議に出席するほか、取締役の業務執行を定期的なヒアリングや報告を受けて調査を行うとともに、重要な決裁書類などの閲覧や当社および当社グループの海外拠点を含む主要な事業所の実地監査を行っています。

社外取締役・社外監査役の状況

社外取締役・社外監査役については、多面的な視点から経営の客観性を担保する考えの下、経験や専門性を勘案して選任しています。

また、社外取締役・社外監査役の独立性につきましては、東京証券取引所の定める独立性基準ならびに当社独自に定める「社外役員の独立性に関する基準」に照らし合わせ、独立性の確保を行っており、社外役員5名全員を独立役員として東京証券取引所に届け出しています。

取締役会の議案については、事前に議案内容の情報と説明を十分に提供して取締役会での議論をより有効なものにしています。

役員報酬

取締役報酬は、基本報酬と自社株式の購入に充てる株式取得型報酬と年度業績計画の達成度に応じた業績連動型報酬の3つで構成し、専門機関のアドバイスを受けながら当社と同等規模の企業13社の水準を参考に作成した報酬テーブルをもとに、代表取締役と社外取締役で構成する「指名・報酬諮問委員会」に諮問を行い、その答申を経て、株主総会で決議した取締役全員の報酬等の総額の範囲内で、取締役会の決議により決定します。また、社外取締役は基本報酬と業績連動型報酬のみ、監査役は基本報酬のみとなっています。

なお、社内取締役の報酬に関して、2005年に退職慰労金制度を廃止する一方、中長期的な業績や株価を意識させるために株式取得型報酬を採用しています。

社外取締役・監査役の状況(2016年3月期)

名前	兼職先と当社との関係	活動の状況	取締役会等出席回数
社外取締役			
立石 義雄 (オムロン株式会社 名誉会長) 2006年6月就任	購入等の取引関係はありますが、その取引額は僅少です。	長年にわたる経営者としての高い見識と財界活動における幅広い経験に基づき、多様な視点から意見を述べております。	取締役会 14/16回
村山 昇作 (株式会社iPSポータル 代表取締役社長) 2013年6月就任	販売促進に関連する業務委託等の取引関係はありますが、その取引額は僅少です。	日本銀行をはじめ企業経営等さまざまな分野における豊富な経験に基づき、多様な視点から意見を述べております。	取締役会 15/16回
齋藤 茂 (株式会社トーセ 代表取締役会長兼CEO) 2013年6月就任	特別の関係はありません。	企業経営等における豊富な経験に基づき、多様な視点から意見を述べております。	取締役会 15/16回
社外監査役			
堤 勉 (京友商事株式会社 代表取締役社長) 2012年6月就任	特別の関係はありません。	企業経営等における豊富な経験に基づき、中立的かつ客観的な視点から意見を述べております。	取締役会 15/16回 監査役会 23/24回
西川 健三郎 (しがぎんリース・キャピタル株式会社 代表取締役社長) 2014年6月就任	特別の関係はありません。	企業経営等における豊富な経験に基づき、中立的かつ客観的な視点から意見を述べております。	取締役会 13/13回* 監査役会 24/24回

※2015年7月以降に開催された取締役会

新任社外監査役			
西 良夫 (烏丸商事株式会社 代表取締役会長) 2016年6月就任	特別の関係はありません。	企業経営等における豊富な経験に基づき、中立的かつ客観的な視点での監査をお願いしております。	

■内部統制

業務の適正性を確保する体制

当社グループでは、経営と業務の執行が適正かつ有効で効率的になされるための環境やルールの整備、業務プロセスの明確化、法令順守およびリスクマネジメント体制の確立など、業務の適正性を確保する体制を構築・運用しています。

財務報告に係る内部統制

財務報告に係る内部統制に関しては、「SCREENグループ財務報告に係る内部統制整備要綱」を定めて整備を行い、運用実施しています。また、財務報告の信頼性を確保するために、整備状況および運用状況の評価をCSR・グループ監査室に行わせています。

コーポレートガバナンス・コードへの対応

当社グループは、2015年6月の「コーポレートガバナンス・コード」適用開始に伴い、従来の報酬諮問委員会を機能強化した「指名・報酬諮問委員会」の設置、取締役会の実効性評価、取締役会における主要政策保有株式の保有状況の確認、持株会社と事業・機能会社の役割分担、社外役員を含めた取締役・監査役の選任基準の明文化などの対応を行いました。

企業理念をもとに事業体制の実現に相応しいコーポレート・ガバナンス体制を構築し、適宜開示の充実を図っています。今後も透明性、健全性や効率性を追求し、すべてのステークホルダーの総合的な利益を目指していきます。「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」は、ウェブサイトで公開しています。

ディスクロージャーポリシーの策定・公表

当社グループは、株主・投資家をはじめとするステークホルダーが当社への理解をより深めていただけるよう、「SCREENグループCSR憲章」に定める「企業情報の適切な開示」に基づいて、透明性、公平性、継続性を基本に適時かつ適切な情報開示に努めることを基本方針としたディスクロージャーポリシーの策定、公表をしています。

今後も株主・投資家の皆さまとの建設的な対話の実施に有効と考えられる情報は積極的に開示していきます。

株主との対話

当社グループのIR基本方針は、株主・投資家の皆さまに経営ビジョン・事業の状況・財務内容などを、適時かつ正確に分かりやすくお伝えすることと、皆さまの声を経営に反映し、企業価値を持続的に向上させることです。

2016年3月期も前期に続き、直接対話型のIR活動の充実を図りました。

また、継続して経営レポートやインベスターズガイド、株主通信などを発行し、情報開示に努めています。IRのウェブサイトには、ディスクロージャーポリシー、IRに関する資料、ニュース、スケジュールのほか、個人投資家向け情報も掲載しています。

多くの株主さまにご参加いただけるよう、株主総会は集中日を避けて開催し、招集通知の早期発送を行っています。個人や法人などの株主さまにはインターネットを利用して、また機関投資家の皆さまには議決権電子行使プラットフォームを利用して議決権を行使できる仕組みも採用しています。海外の投資家の皆さまには、招集通知の英文要約を「TDnet (Timely Disclosure network)」で提供するほか、ウェブサイトにも掲載しています。株主総会招集通知や議決権行使結果をウェブサイトに掲載することで、株主総会の透明性の確保に努めています。

■対話型IR活動実績(2016年3月期)

- 決算説明会 4回
- 機関投資家、アナリストからの取材対応 約400回
- 海外IR活動 2回(地域:北米、欧州)
- 機関投資家向け・国内開催カンファレンス 7回
- 機関投資家向け工場見学 2回
- 個人投資家向け会社説明会 14回

役員一覧

(2016年6月28日現在)

株式会社SCREENホールディングス

取締役



石田 明
取締役会長



垣内 永次
代表取締役
取締役社長
最高経営責任者(CEO)



南島 新
代表取締役
専務取締役
CSR経営担当



沖 勝登志
常務取締役
経営戦略担当



灘原 壮一
常務取締役
最高技術責任者(CTO)



近藤 洋一
常務取締役
最高財務責任者(CFO)



立石 義雄
取締役(社外)
オムロン株式会社
名誉会長



村山 昇作
取締役(社外)
株式会社IPSポータル
代表取締役社長



齋藤 茂
取締役(社外)
株式会社トーセ
代表取締役会長 兼 CEO

監査役



宮脇 達夫
常任監査役



梅田 昭夫
監査役



西川 健三郎
監査役(社外)
しがぎんリース・キャピタル株式会社
代表取締役社長



西 良夫
監査役(社外)
鳥丸商事株式会社
代表取締役会長

※補欠監査役(社外) 吉川 哲朗(京都みらい法律事務所 所長弁護士)

主要グループ会社 取締役

株式会社SCREEN
セミコンダクターソリューションズ



須原 忠浩
代表取締役 社長執行役員

株式会社SCREEN
ファインテックソリューションズ



廣江 敏朗
代表取締役 社長執行役員

株式会社SCREEN
グラフィックアンドプレジジョンソリューションズ



後藤 正人
取締役 常務執行役員

株式会社SCREEN
マニファクチャリング
サポートソリューションズ



嶋治 克己
代表取締役 社長執行役員

株式会社SCREEN
グラフィックアンドプレジジョンソリューションズ



ヴァテル オリヴィエ
取締役 常務執行役員

株式会社SCREEN
ビジネスサポートソリューションズ



河原林 正
代表取締役 社長執行役員

株式会社SCREEN
グラフィックアンドプレジジョンソリューションズ



馬場 恒夫
代表取締役 社長執行役員



廣瀬 誓雄
取締役 専務執行役員